



▲操法大会。練習の成果を発揮しました

▶4月16日夜に降った雹で被害を受けられた方にお見舞い申し上げます。町の公共施設でも、学校や幼稚園などに大きな被害がありました。災害はいつ起こるかわかりません。災害に負けないまちづくりを引き続き進めてまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

▶はりま春風フェスでは、たくさんの方にお越しいただきありがとうございました。午前中は少し雨も降りましたが、午後からは日差しが戻り、暑いくらいの陽気となりました。たくさんの方の「笑顔」に出会えて、楽しかったです。ブース出展していただいた方々、ステージを盛り上げてくださった出演者の皆様、運営にご協力いただきましたすべての方にお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

▶令和6年度が始まって約2か月が経ちました。新しい生活にもそろそろ慣れてきた頃でしょうか。学校園も毎日子どもたちの元気な声で溢れています。播磨町では、それぞれの学校園で特色を活かした教育を進めています。子どもは未来の宝物、地域みんなで育てていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。

▶4月21日には、役場前駐車場で播磨町消防団小型ポンプ操法大会が行われました。雨の中での大会となり、各分団の皆様には大変ご苦労をおかけしました。今年度は東播大会もあります。出場される皆様は、くれぐれも熱中症に気を付けて練習に励んでください。また、昨年ご逝去されました播磨町消防団副団長大江真一様のご遺族よりいただいたご寄附を活用し、消防活動車を購入しました。まちの安全安心のため大切に使用させていただきます。

▶はりま春風フェスでも紹介した、座って立つだけでフレイルチェックができる椅子を町内の各施設に設置しています。私も試してみましたが、まだ(?)大丈夫でした。簡単にチェックできますので、フレイル予防のため、皆様も是非一度お試しください。

播磨町長 佐伯 謙作



保健師だより おじいさんですか?

健口ニュース

～6月4日～10日は歯と口の健康習慣です～
「歯を見せて 笑える今を 未来にも」

歯を失う原因の1位は「歯周病」です。世界中で最も蔓延している病気とされています。歯周病とは、歯と歯ぐきの間にたまったプラーク(歯垢)にすみつき「歯周病菌」によって、歯ぐきに炎症が起る感染症です。重症化すると歯が抜け落ちてしまいます。さらに、歯周病菌や炎症物質が、歯ぐきの血管から血流にのって全身をまわると、脳卒中・心筋梗塞・肺炎・糖尿病の悪化など様々な病気を引き起こします。歯周病は自覚症状がほとんどありません。下のリストのような症状があれば、歯周病の可能性がりますので、一度チェックしてみてください。

あなたの歯周病を チェック

- 朝起きた時に、口の中がネバネバする
- 歯磨きの時に出血する
- 硬いものが噛みにくい
- 口臭が気になる
- 歯肉がときどき腫れる
- 歯肉が下がって、歯と歯の間にすきまができてきた
- 歯がグラグラする

若い年代から定期的に歯科医療機関で検診を受け、歯周病の早期発見・早期治療をすることは、将来の健康維持やインプラントなど

の高額な出費を防ぐことにつながります。
播磨町では30歳・40歳・50歳・60歳・70歳になる人に歯周病検診を無料で実施しています。ぜひご利用ください。(対象者には受診券を送付しています)

健康福祉課健康係
079-4335-2611



楽屋裏

4月27日に催した「第2回はりま春風フェス」の様子を掲載しました。今回は、早い時間からすべてのブースでできるだけ多くの出店者にお声掛けをさせていただきました。飲食のブースでは、地域の人やワイワイと、あるいは家族で元氣よく店を出していたり、近隣の人気店が提供するグルメはバラエティに富んでいて、おなかの満足度も高いイベントになっていました。そんなイベント会場から、今月号のP3では、町のPRブースをピックアップして紹介しました。興味があるものがありましたら各課に問い合わせしてみてください。(宮)

播磨中学校 1年生

期待と不安の中、
新しい仲間と中学校生活が始まりました!

新入生が少し大きめの制服で少し緊張しながら登校し、多くの来賓と保護者の皆さんをお迎えして、4月9日に第78回播磨中学校入学式が行われました。学校周辺の桜も満開で、まるで新入生たちを祝福してくれているようでした。

また、在校生との対面式では、生徒会による演劇での学校紹介と、これまでの部活動に加えて、部活動地域移行での地域クラブの紹介があり、大いに盛り上がりました。新入生も緊張がほぐれ、中学生活が本格的に始まりました。



▲ドキドキの中学校生活スタート

播磨町のつながりを知り、考える機会

播磨町でまちづくりアドバイザーの制度がはじまって4年が経ちました。自治会、コミセンなど色んな場面でお話をさせていただきました。この4年間で、まちづくり活動の立ち上げに関わったり、自治会活動について相談いただくなど、播磨町のまちづくりに様々な面で関わってききました。令和5年度の活動についてまとめたまちづくりアドバイザー報告が完成しました。コミセンなどの公共施設などに配架していますので、ぜひ御覧ください。令和5年度は、地域での多様な対話が拡がっていった1年だったように思います。例えば行政の計画策定やコミセン区での地域づくりなど様々な場面で話し合う機会がありました。話し合いは重ねるほどに充実していくものですが、最初はうまくいかなかったり、徐々に話し合えるようになり



▲まちづくりアドバイザー報告書

【まちづくりアドバイザーとは】 播磨町では、多様化・複雑化する地域の課題やニーズに、より細かく対応するため、2020年度より「まちづくりアドバイザー」を配置しています。自治会活動やコミュニティ活動、自主的なまちづくり活動について専門的な視点から支援します。

まちづくりアドバイザーがお届けする

まちアド通信

協働推進課住民協働係
079-4335-2364